

第2号様式（第2条関係）

状況確認票

1. 世帯の家計状況

①申請者本人を含む、同一生計（家計支持者とその配偶者、その扶養家族）の人数を記入してください。ただし、職を持ち、収入がある兄弟姉妹は別生計であると見なしますので、別生計の家族を除いた人数を記入してください。

人

②主たる家計支持者について記入してください。

・申請者との続柄を次の該当する項目から選択し、○で囲んでください。その他を選択する場合はその続柄を記入してください。

【 父 · 母 · その他 () 】

・主たる家計支持者の氏名と職業、前年一年間の収入を記入してください。

氏名	(フリガナ)	職業	
給与所得 (源泉徴収票における「支払金額」)			円
給与以外の所得 (上段：確定申告の控における収入・売上金額) (下段：確定申告の控における所得金額)			円

③主たる家計支持者以外に家計を支える人がいる場合は、その人について記入してください。

・申請者との続柄を次の該当する項目から選択し、○で囲んでください。その他を選択する場合はその続柄を記入してください。

【 父 · 母 · その他 () 】

氏名	(フリガナ)	職業	
給与所得 (源泉徴収票における「支払金額」)			円
給与以外の所得 (上段：確定申告の控における収入・売上金額) (下段：確定申告の控における所得金額)			円

(裏面に続く)

2. 世帯員の就学状況

申請者本人以外に、就学している家族がいる場合はその情報を記入してください。

本人と の続柄	氏名（漢字）	①設置者	②学校種 別	学校名	学年	③通学 別
					年	
					年	
					年	
					年	

①設置者…国公立・私立から選択してください。

②学校種別…小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・短期大学・大学・大学院・専修学校（高等課程）・専修学校（専門課程）から選択してください。

③通学別…自宅通学・自宅外通学から選択してください。

3. 世帯状況

次の各項目について、「該当する」また「該当しない」を選択し、○で囲んでください。「該当する」選択した場合は必要な項目を記入してください。

●ひとり親の世帯	該当する・該当しない
●障がい者又は要介護者と同一の世帯 同一世帯の障がい者又は要介護者の人数を記入してください。 ※障害者手帳、介護保険被保険者証の写しを添付してください。	該当する・該当しない 人
●主たる家計支持者が単身赴任している世帯 単身赴任にかかる費用を記入してください。（上限71万円） ※単身赴任を証明する書類を添付してください。（住民票の写し、単身赴任先の光熱水費の明細書等）	該当する・該当しない 円
●6か月以上にわたる療養者と同一の世帯 療養のために必要な1年間の支払金額を算出して記入してください。 ※算出した金額を証明する書類を添付してください。	該当する・該当しない 円
●1年以内に火災、風水害、盗難等の被害にあった世帯 被害を受けたことによって2年以上の長期にわたり支出の増加、収入の減少が見込まれる場合は、その1年分の金額を記入してください。支出の増加、収入の減少が見込まれない場合は空欄にしてください。 ※被害を証明する書類（り災証明書など）を添付してください。 上記の支出の増加、収入の減少の内容の詳細を記入してください。	該当する・該当しない 支出の増加 円 収入の減少 円